

自助&共助

自力で組み立てる防災



消火器訓練
持つと意外に重い



人工呼吸法
人形相手にも緊張



非常用品展示
備えるべき品が
一目瞭然



煙体験
たった10歩進むだ
けなのに、左右と
ろか天地さえ分か
らなくなります

昨年の写真などから



- ① 2本の棒と毛布を使って…
- ↓
- ② 人の体重も支えられる担架ができました

昨年11月、初めて東部地区主催による、全町会集まっの総合防災訓練が行われました。止血などの応急手当、棒と毛布を使った担架の作り方など、非常時の技術を学びました。

その一方、「やり方は分かったけれど、自分でできるか心許ない」「防災倉庫の中に、役に立つものがたくさん入っているのに、何がどこに入っているか把握していないと猫に小判」という声も上がり、知識を得るより、体で実践してみることが大切さが分かってきました。

「頭より体が先に動く」ことを目標に、起震車・煙体験・消火器訓練・放水訓練(スタンドパイプ)・止血・担架や簡易リユック作り・仮設トイレ設置など、大勢に実践してもらおう工夫しています。

協力団体 十中 三中 中野消防署 中野消防署
宮園出張所 消防団2・4・8分団 東京土建中野
支部 日赤東部分団 中野区防災担当



言葉より身体で覚える防災訓練

日本の地下で妖怪がうごめいています。絶えず襲う不気味な揺れ、地下マグマの噴出、大災害が来るぞ、と不安が募ります。

大事な命を守るために、いま何をしたらいいのでしょうか。まずご近所のみなさんと親しくなることです。これで半分は助かります。

各町会には『防災倉庫』が必ず備えられています。その中には、けがをした人を手当する救急用品や、歩行の難しい人を運ぶタンカや車イスなどが用意されています。また倒れたものに挟まった人を助ける器材があります。

今年の東部地区総合防災訓練は、いざという時に頼りになる『防災倉庫』に何があるかを知り、使い方を学びます。

今年は何よりも心強い味方が現れました。道具の使い方のプロ『東京土建中野支部』のみなさんです。ていねいに指導していただけます。

災害は一人では防げません。みなさんと助け合って、大事なあなたの命を守りましょう。

高根町会会長 小野光

参加して一人ひとりの学びを地域の力に

はなみずき

発行
東部区民活動センター
運営委員会

〒164-0011
中野区中央 2-18-21
TEL 3363-0631
FAX 3363-0632

2015. 6. 15 第17号

コラム

なかま



岡本 秀子
小淀西町会長

地域犬のラッキー君

我が家には6才半になる、チワワのオスがいる。名前は「ラッキー」。もともと小さく体重1・7kg。片手でひよいと持ち上げられるほど。

出会いは6年半前。大雨の日に町会のある家の玄関先で。雨にぬれ、震えて動くことができない程に衰弱していた。まだ1ヶ月半の赤ちゃん犬だったのを、救助して我が家に「どうしよう!」と連れてこられた。見ると目はつぶれ眼球を下に動かすことができず、すぐ動物病院へ。

そこから2ヶ月半かよい、目はきれいに治り、そのあと、とうとう我が家の一員になってしまいました。今では地域の人気犬として活躍?している。その理由は、散歩中でも地域の人を見ると一人ひとりに挨拶に行くほど。近隣との距離が取りづらくなっている現在においては、ラッキーのおかげで、必ず挨拶が交わされる地域となりました。

お会いすると「ラッキーおはよう!」「ラッキー元気!」と声をかけて下さる。

まるで地域の管理犬のようだ。おかげで一人ひとりの絆が徐々に深まり、今では「ラッキーロード」と名付けて下さる方もいる。同時に命の大切さを教えてくれた「ラッキー」君に感謝です。

長生きしてね!

東部地域は 14 の町会で構成されています。それぞれの町会では支えあい、ふれあい、安心・安全な地域づくりを目指して活発な活動を行っています。

三町会長が代わりました



中本一町会
山口竜弥 会長
(H25.4月~)



東一東町会
久保田郁美 会長
(H27.4月~)



宮二町会
奈良貞夫 会長
(H27.4月~)



本三宮前町会
青木平四郎 会長



塔ノ山町会
松原義治 会長



本三西町会
岡本利雄 会長



本町通二丁目町会
板倉勝 会長



中野一丁目町会
青山武夫 会長



上ノ原町会
八東重宣 会長



氷川町会
中田昌之 会長



宮一会
松本富雄 会長



高根町会
小野光 会長



小淀西町会
岡本秀子 会長



小淀東町会
大竹正祐 会長



次号 9 月発行予定です。

東部の〇〇町会長

ゲストティーチャーになる！

平成 27 年 2 月 14 日 (土) 塔山小学校学校公開の日 1・2 校時 3 年生 1・2 組の授業で、6 町会の会長がゲストティーチャーをしました。

担任の先生からの依頼があり、子供たちのためならと二つ返事で引き受けました。子供たちが個々にテーマを決め、調べたことを発表し、その後聞きたいことをゲストティーチャーに質問し、興味深く聞き入っていました。昔の町の様子、学校の様子、ゲストティーチャーからは、神田川の氾濫で洪水が起こったこと、桃園川のこと、塔山小学校に入るには橋を渡らなければならなかったこと、今より車が少なかったこと、子供が小さいながらも下の子の面倒を見ている姿、アメリカと戦争をして中野一帯が焼け野原になってしまい、そのおかげで富士山や隅田川の火花がよく見えたこと。小淀西町会の所に宮様の屋敷がありよく遊びに行ったとか、青梅街道に都電が走っていた等。なかなか話が尽きないうちに時間切れとなりました。町会長からは、写真や古い地図などを生徒に提供し今後の参考にしてみたいとしました。後日生徒からの感想文が送られてきました。みな一様に驚いた様子でした。このようなことで、子供との距離が縮まった感がありました。



参加会長

- 中本一 山口会長・塔ノ山 松原会長
小淀西 岡本会長・宮一会 松本会長
東一東 小林会長・上ノ原 八東会長

集会室抽選日

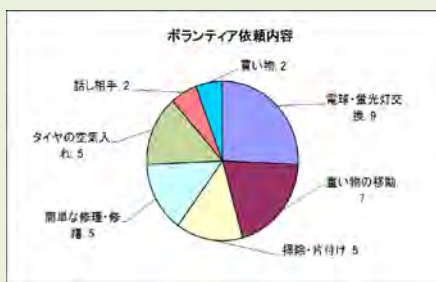
8 月分 6 月 15 日 (月)

9 月分 7 月 21 日 (火)

10 月分 8 月 17 日 (月)

困ったときにはお電話を！

「はい、あいあいステーションです。困りごとのご相談ですね？」東部区民活動センターの一室で電話を受ける「東部あいあいステーション」の活動も 3 年目を迎え、徐々にですが、地域の皆様に名前を覚えてもらえるようになりました。26 年度は、237 日の活動で電話あるいは来訪で 59 件の相談を受けました。内訳は、ボランティア派遣が 35 件、他の機関をご紹介したのが 3 件、活動内容のお問い合わせやお約束の変更などが 21 件でした。ボランティア依頼の内容はグラフの通りです。



ボランティアが出向いた先では、気になって心配だったが、来てもらえるとは分かって安心して眠れた、すぐに来てもらえて助かったというお声をいただいています。依頼件数も徐々に増えており、電話受付時間前後に動けるボランティアを引き続き募集しています。困っている方も、困った方のお力になりたく方も、どうぞご連絡ください。

☎ 三三六三一・二九九九

(受付は月々金曜 午後 2 時～4 時)

◆会員募集中◆中野区シルバー人材センター◆

地域の支えあい(家事援助・育児支援等)のサービスの担い手を募集中です。詳しくはお電話をください。☎ 三三六六一七九七一担当 尾関

東部区民活動センター運営委員会の事務局員が変わりました。



東部地区の皆様、こんにちは。今年度から運営委員事務局に席を置かせていただきます「市川」(左)です。宜しくお願い申し上げます。

私も、微力ではありますが、この地区の更なる安全・安心の環境づくりと明るく活気あふれるまちづくり事業に参画させていただきます。その推進に努めてまいります。



宮園高齢者会館のスタッフも顔ぶれが変わりました、よろしくお願いたします。右から 藤枝幸江さん 北村和子さん 奥原眞理子さん 小川桃世さん

―編集後記―

娘が高校 1 年生になり、新しい学校で新生活がスタートしました。それに伴い、私もお弁当作り生活がスタートしました。今までも主人にお弁当を作っていたのですが、娘の分もとなると、急にかわいくしなくちゃとか、色どりにも気を使って...などこだわりたくなります。ピンチヨス風にプチトマトとうずらの卵やきゅうりをピツクに刺して入れてみたり、旬のものを入れてみたり。けっこう楽しいものです。このやる気、集中力を「はなみずき」の編集作業にも活かせるよう頑張っていこうと思います。 Y・I